

栃木市監査委員告示第19号

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定による定例監査を、都市監査基準に準拠して実施したので、同条第9項の規定によりその結果を次のとおり公表いたします。

平成29年12月13日

栃木市監査委員 藤 沼 康 雄

栃木市監査委員 天 谷 浩 明

1. 監査の実施日 平成29年11月 8日
平成29年11月27日

2. 監査の対象 教育部
教育総務課 学校教育課 学校施設課
保健給食課

3. 監査の方法

平成29年10月末日までに執行された事務事業について、関係する帳簿類、証ひょう書類の提出を求め、その効率性と適法性等を照査、検討し、関係職員の説明を聴取して実施した。

4. 監査の結果

次のとおり

教育部

◎ 教育総務課

1. 事務組織及び職員

教育総務課には2係が置かれ、課長ほか8名でそれぞれ事務を分掌している。

2. 事務事業の実施状況

教育総務係では、教育委員会定例会の開催、調査統計事務、奨学金貸与事務、要保護及び準要保護児童・生徒就学援助事業等が行われた。

教育政策係では、点検評価委員会の開催、小規模特認校制度の実施、適正配置事業、学校運営協議会制度導入事務等が行われた。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は、予算現額 9,339,000 円に対し、収入済額 363,220 円で 3.89%の収入率である。

その主なものは、ふるさと納税寄附金である。

一般会計の歳出は、予算現額 96,357,000 円に対し、支出負担行為額 45,566,535 円で 47.29%の執行率である。

その主なものは、入学資金預託金貸付金、就学援助費・特別支援教育就学奨励費、私学振興補助金、学校共済組合負担金、教育委員報酬である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。

◎ 学校教育課

1. 事務組織及び職員

学校教育課には2係が置かれ、課長ほか20名でそれぞれ事務を分掌している。

2. 事務事業の実施状況

学務係では、教職員の人事関係事務、理科教育等設備整備事業、教科書無償給与事務、教師用教科書及び指導書等購入貸与事務、学齢児童生徒の就学に関する事務、学校支援員派遣事業、学籍事務等が行われた。

指導係では、学校訪問指導、教育講演会の開催、研究校の指定及び研究発表、人権教育研修、教育研究所事業、小中学校英語教育事業、不登校適応指導教室運営に関する事務、学校教育支援専門員配置事業、児童生徒教職員の国際交流事業、地域ぐるみによる児童生徒の健全育成事業、放課後教室事業、小中一貫教育推進事業等が行われた。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は、予算現額 6,207,000 円に対し、収入済額 4,920,000 円で 79.20%の収入率である。

その内容は、臨海自然教室送迎バス借上げ保護者負担金である。

一般会計の歳出は、予算現額 242,542,000 円に対し、支出負担行為額 126,387,380 円で執行率 52.11%である。

その主なものは、学校支援員報酬、臨海自然教室送迎用バス借上料、学校教育指導員報酬、外国語指導助手報酬、個別指導通級教室支援員報酬、スクールソーシャルワーカー報酬である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。

◎ 学校施設課

1. 事務組織及び職員

学校施設課には2係が置かれ、課長ほか12名でそれぞれ事務を分掌している。

2. 事務事業の実施状況

学校管理係では、小中学校運営事業、小中学校教育用コンピュータの導入・更新等、緊急メール配信システムの整備、校務情報管理システムの活用等に関する事務が行われた。

施設営繕係では、小中学校施設整備事業、小中学校運営事業（施設維持管理）、東陽中学校敷地拡張整備事業、小学校洋式トイレ改修事業、小学校プール整備事業、小学校屋内運動場改修事業、学校施設長寿命化計画策定事務等が行われた。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は、予算現額 12,708,000 円に対し、収入済額 3,938,761 円で 30.99%の収入率である。

その主なものは、太陽光発電屋根貸出し使用料である。

一般会計の歳出は、予算現額 1,117,259,000 円に対し、支出負担行為額 679,046,200 円で 60.78%の執行率である。

その主なものは、学校図書事務員報酬、光熱水費、各学校修繕工事費、警備等学校管理業務委託料及び学校行事等交付金、教育用コンピュータリース料、大平南中学校受水槽改修工事費、小学校洋式トイレ改修工事实施設設計業務委託料、校務情報管理サーバ機器賃借料である。

一般会計の歳入（繰越明許）は、予算現額 148,179,000 円に対し、収入はない。

一般会計の歳出（繰越明許）は、予算現額 788,161,000 円に対し、支出負担行為額 654,037,200 円で 82.98%の執行率である。

その主なものは、小学校洋式トイレ改修工事費、東陽中学校グラウンド舗装工事費及び外周道路改良工事費である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。

◎ 保健給食課

1. 事務組織及び職員

保健給食課には2係が置かれ、課長ほか19名でそれぞれ事務を分掌している。

2. 事務事業の実施状況

学校保健係では、学校環境衛生事業、健康診断事業、むし歯予防事業、学校災害共済給付事業、栃木地区学校心臓検診委員会、栃木市腎臓検診判定委員会事務等が行われた。

学校給食係では、学校給食事業、学校給食調理及び配送業務における民間委託事業、栃木市学校給食調理場整備基本計画策定事務等が行われた。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は、予算現額 692,351,000 円に対し、収入済額 283,121,760 円で 40.89%の執行率である。

その主なものは、学校給食費である。

一般会計の歳出は、予算現額 1,370,931,000 円に対し、支出負担行為額 807,780,373 円で執行率 58.92%である。

その主なものは、学校医等報酬、健康診断等委託料、学校給食センター電気・水道使用料、学校給食用賄材料費、施設保守管理等委託料、調理業務・配送業務委託料である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。